

2023 全然堂歳時記秋

【鴟の贅】

10月21日 時20分

2023年10月23日 癸

10行2段12ボ 桐10

新しき有刺鉄線鴟の贅 ~~地~~に影の届かぬ高さ鴟の贅
青空に^月また新しき鴟の贅 鴟の贅土に還るを許されず
青空に^{10.52 a.m}堅き瞑目鴟の贅 鴟の贅死後を明るく枝の先
見晴らしの良きに刺されて鴟の贅 贅いくつ忘れし鴟の高音かな
鴟の贅鴟の帰りを待つ如く ~~枝~~よりも色濃くなりぬ鴟の贅
ふつくらと腹を刺されし鴟の贅 日に一度夕日を浴びて鴟の贅
皮付のままに干されて鴟の贅 目口鼻胴体手足鴟の贅
伸び伸びと長き蛙や鴟の贅 枝の先に月の出を待つ鴟の贅
長き尾を垂るる哀れや鴟の贅 友もなく月を見てゐる鴟の贅
枝の先に魚滴るや鴟の贅 鴟の贅月の光に^イ冷ゆるかな

1

2023 全然堂歳時記秋

【鴟の贄】

10月21日19時20分

2023年10月23日 癸

10行2段12ボ 桐10

新しき有刺鉄線鴟の贄 鴟の贄 死後を明るく枝の先
 青空に堅き瞑目鴟の贄 地に影の届かぬ高さ鴟の贄
 見晴らしの良きに刺されて鴟の贄 鴟の贄 土に還るを許されず
 蛇蛙 蜥蜴 蟪蛄 螂 鴟の贄 紐のごと棒のごと垂れ鴟の贄
 ふつくらと腹を刺されし鴟の贄 鴟の贄 鴟の贄 鴟の贄 鴟の贄
 皮付のままに干されて鴟の贄 贄 いくつ忘れし鴟の高音かな
 伸び伸びと長き蛙や鴟の贄 日に一度夕日を浴びて鴟の贄
 長き尾を垂るる哀れや鴟の贄 枝の先に月の出を待つ鴟の贄
 目口鼻胴体手足鴟の贄 枝^上先に^{10:22}月の友あり鴟の贄
 枝の先に^{10:22}魚滴るや鴟の贄 贄 鴟の贄 月の光に冷ゆるかな

10:22
0:33 am

2

夕を待つべく

2023 全然堂歳時記 秋

【鴟の贄】

10月22日 時20句

2023年10月23日 癸

10行2段12ボ 桐10

新しき有刺鉄線鴟の贄 鴟の贄死後を明るく枝の先
見晴らしの良きに刺されて鴟の贄 地に影の届かぬ高さ鴟の贄
青空に堅き瞑目鴟の贄 鴟の贄土に還るを許されず
蛇蛙蜥蜴蟪螂鴟の贄 鴟の贄鴟の贄鴟の贄を待つ如く
目口鼻胴体手足鴟の贄 贄いくつ忘れし鴟の高音かな
のびのびと長き蛙や鴟の贄 日に一度夕日を浴びて鴟の贄
水を出て魚滴るや鴟の贄 枝の先に月の出を待つ鴟の贄
ふつくらと腹を刺されし鴟の贄 高き枝に月の友あり鴟の贄
皮付のままに乾びし鴟の贄 鴟の贄月の光に冷ゆるかな
長き尾を垂るる哀れや鴟の贄 年越すや乾び尽せし鴟の贄

2023 全然堂歳時記 秋

【鴟の贄】

10月22日 時20句

23年10月23日 癸

10行2段12ボ 桐10

新しき有刺鉄線鴟の贄 鴟の贄死後を明るく枝の先
見晴らしの良きに刺されて鴟の贄 地に影の届かぬ高さ鴟の贄
蛇蛙蜥蜴蟻螂鴟の贄 鴟の贄土に還るを許されず
のびのびと長き蛙や鴟の贄 鴟の贄鴟の贄鴟の贄鴟の贄
水を出て魚滴るや鴟の贄 贄いくつ忘れし鴟の高音かな
もげさうな頭を庇ふ鴟の贄 日に一度夕日を浴びて鴟の贄
ふつくらと腹を刺されし鴟の贄 枝の先に月の出を待つ鴟の贄
皮付のままに乾びし鴟の贄 高き枝に月の友あり鴟の贄
長き尾を垂るる哀れや鴟の贄 鴟の贄月の光に冷ゆるかな
目口鼻胴体手足鴟の贄 年越すや乾び尽せし鴟の贄